



R-18
ADULT ONLY



INUGOKU SS
FAN BOOK



イヌ×ゴク SS 2007



嘘？

……



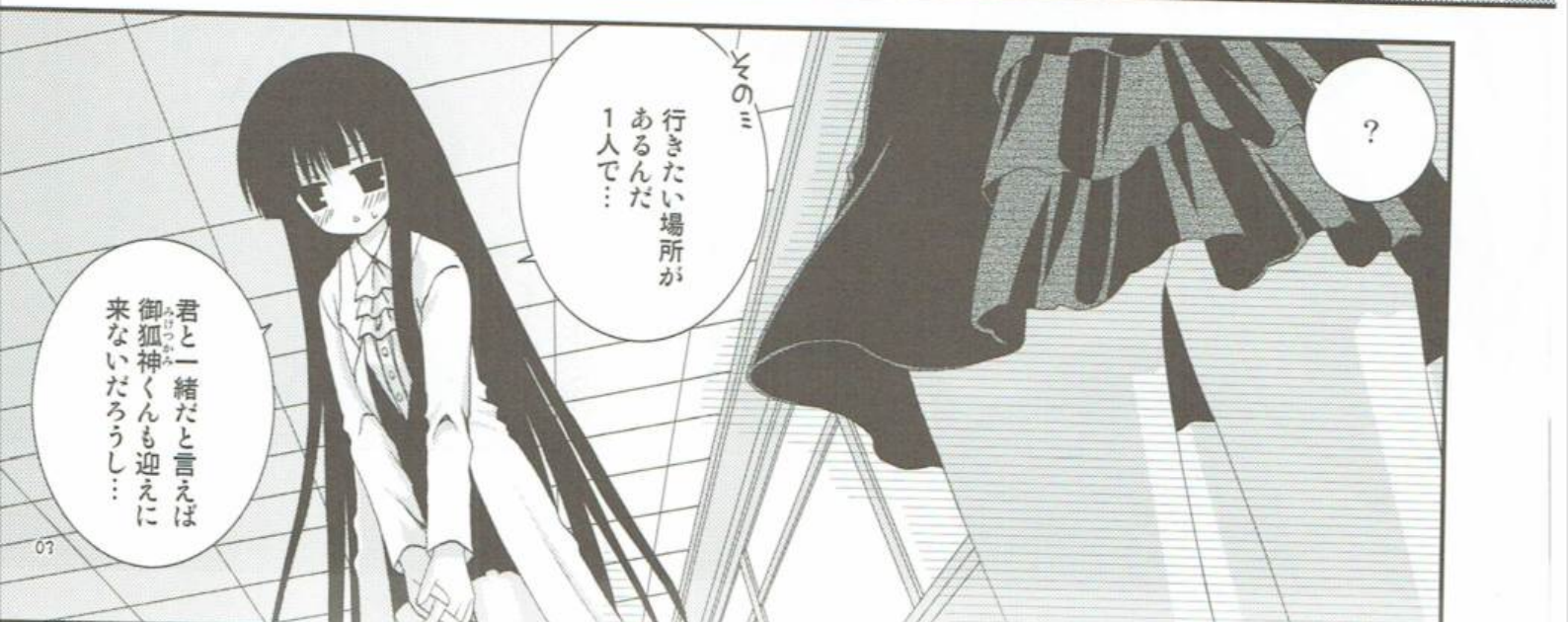
君放課後
ケーキバイキングへ
行くと行って
いただろう？

僕も一緒に行って
途中で帰ったと
いうコトにして
くれないかと……

ぼしし

う嘘と
いうかだな
その……

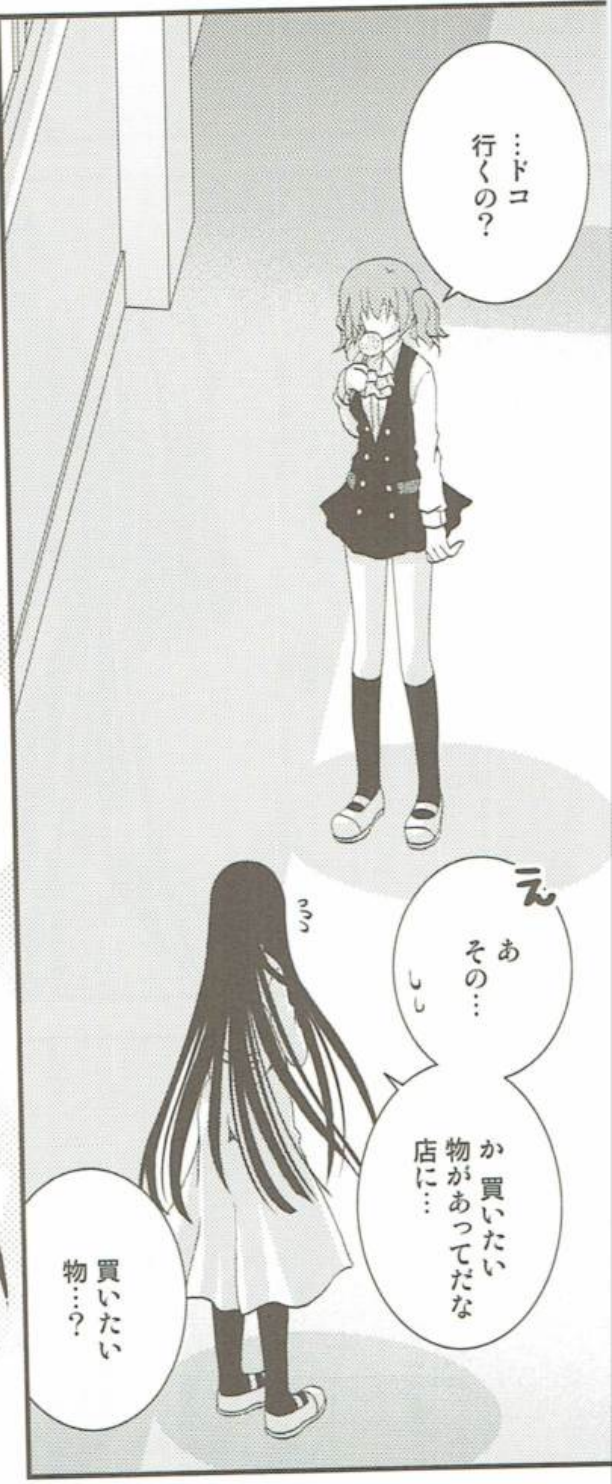
いやしし

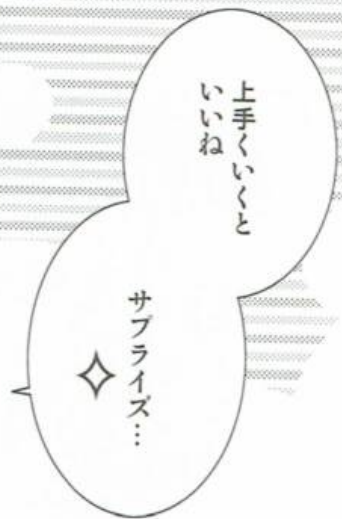
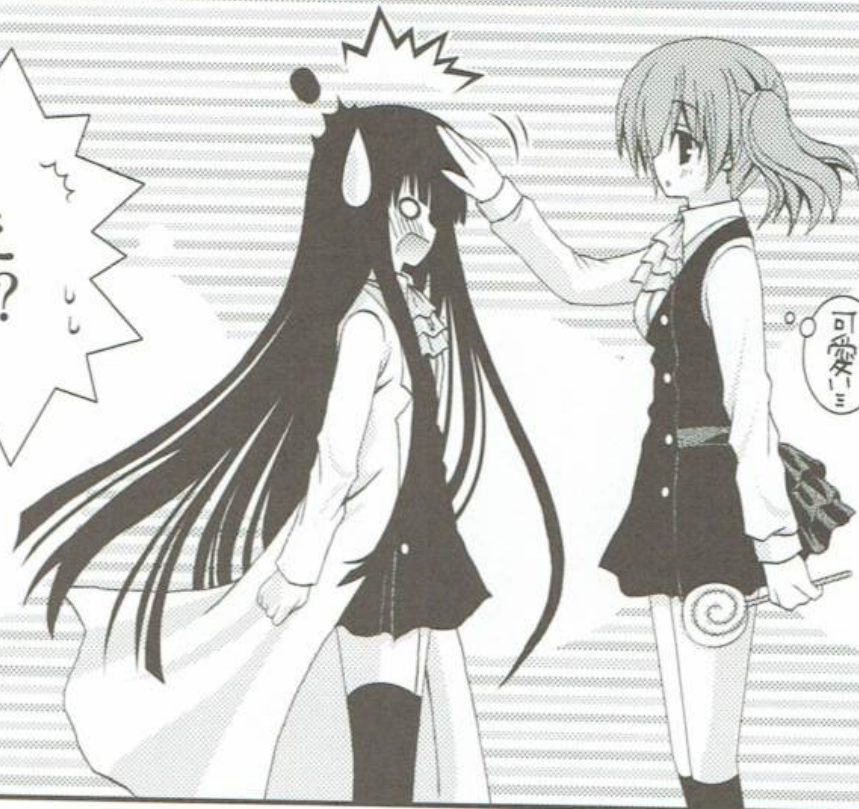
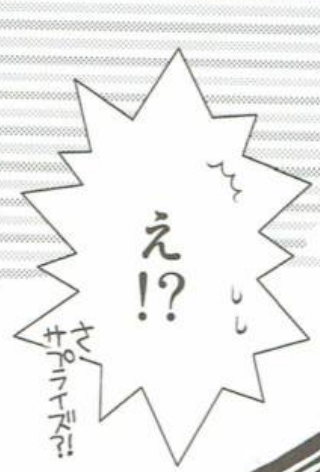


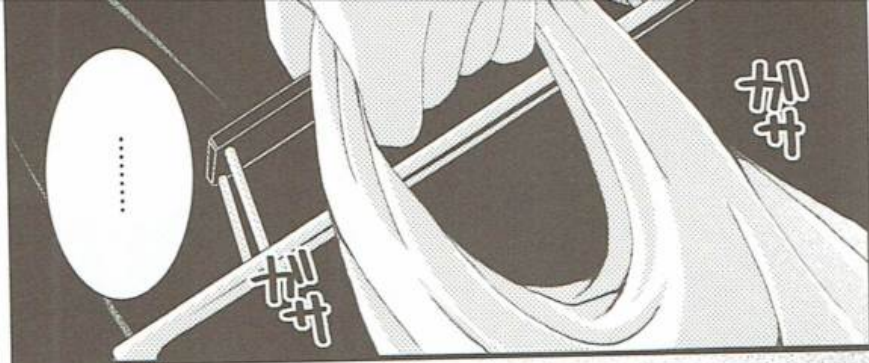
そのミ
行きたい場所が
あるんだ
1人で……

君と一緒に言えば
御狐神くんも迎えに
来ないだろうし……

？







.....



サプライズ
……かあ

御狐神くん
少しは喜んで
くれるだろうか……



思ってたより
遅くなって
しまった

……
雛々宮さん
先に帰ってたら
どうしよう……
海霧はあんなに
かたくなな子
ではないよ



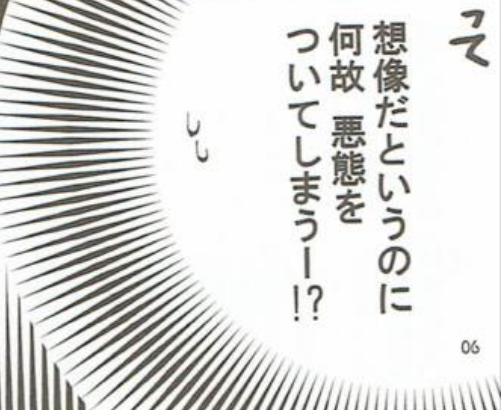
それは
よかったな
はっ

約束だったから
仕方なく
入れたまでだ



ありがとう
ござります
凛々蝶さま

こんな美味しい
コーヒーは
生まれて初めて
頂きました



そ
想像だというのに
何故 悪態を
ついてしまうー!?



え

一体何が…

にょろろ



なっ妖怪か!?

あつあつ
きんぎょ
悪魔!!?

にょろろ



な...っ

!

しゅるん

しゅるん



いた

いた

は
離せっ!!
ニラ
何て格好
させるんだ!

何なんだ
この...
妖怪?
しゅるん





ああッ

ビュッ
ビュッ
ビュッ

ドドド
ドドド
ドドド



んっ

んうっ

ビュッ
ビュッ
ビュッ



ドドド
ドドド
ドドド

ビュッ
ビュッ
ビュッ

……
なん…だ
コレ…



なっ

ビュッ
ビュッ
ビュッ

ドドド
ドドド
ドドド



ビュッ
ビュッ
ビュッ

急に
熱くなって…

身体が
変…だ

ドドド
ドドド
ドドド





な…っ

が

ぱ



っああ



ダメ

挿入れ…

おまへ



おまへ

あッ
ソコは…

や



あ
ああッ

やあ
ちゅぽぽ

ちゅぽぽ

ちゅぽぽ
ちゅぽぽ

あ
奥...

当たっ...

あ

あッ

ちゅぽぽ

ちゅぽぽ

ちゅぽぽ
ちゅぽぽ

ちゅぽぽ

ひあッ



ちゅぽぽ

んあッ
んあッ

ああッ

ちゅぽぽ



あ♡

あ♡

力が
出せれば...
でも身体が
熱くて上手く
動けな...



あ

あ♡

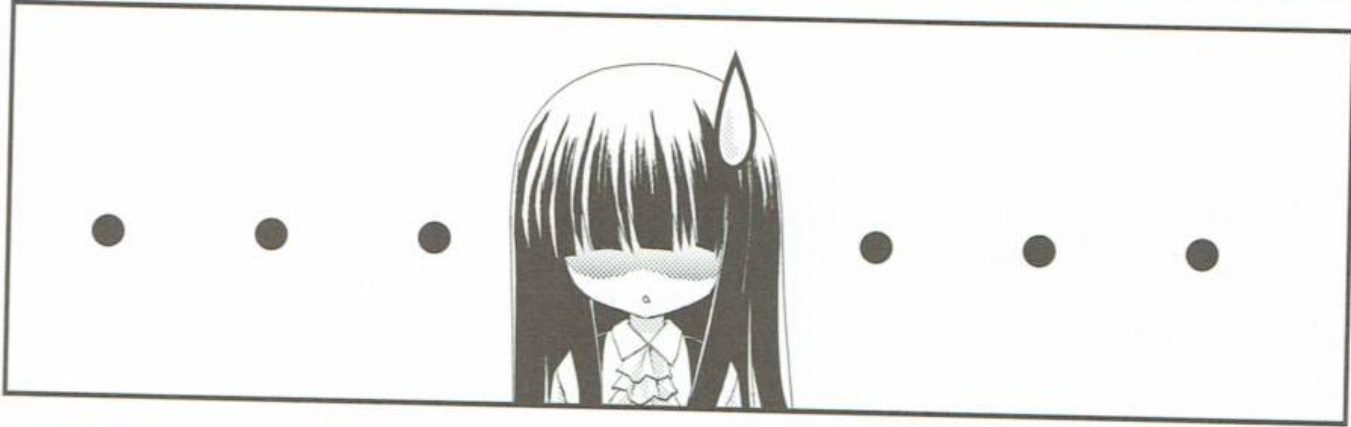
「このままじゃ
殺され...」
どうして
どうして



いう触手フレイになつたら大変だと思ひまして

先に片付けておきました

返血。



ココで凛々蝶さまが触手な妖怪に襲われると

視えた

もちろん凛々蝶さまがお1人で簡単に撃退されるから大丈夫だと言つてらしたのですが



ななな何を言つてるんだ君は！へ変態か！

というか何故君がココにいる!?

夏目さんにお聞きしました



話を聞いていた雪小路さんが凛々蝶さまと触手フレイについて先程の内容のようなモノを詳細に熱弁されるもので不安になりました

あの人はまた変質的な...



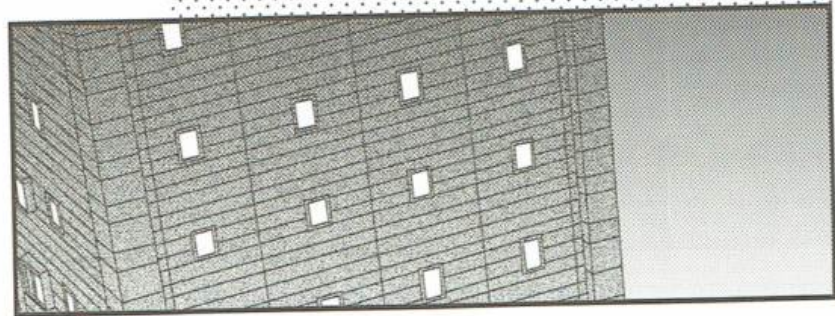
何故^{なげ}腰々^{こしこし}宮^{みや}さんと
ご一緒^{いっしょ}にいるハズの
貴方^{あなた}がこんな所に
お1人で
いらっしゃるのか

帰^{かえ}ってから
じっくり詳^{くわ}しく
説明^{せつめい}願^{ねが}えます
でしようか

!!



それでは
凛々蝶^{りんりや}さま



はい
凛々蝶^{りんりや}さま

確^たかつかいさつき
君^{きみ}が言^いってたと
思^{おも}ったんだか
帰^{かえ}ったら
じっくり詳^{くわ}しく
説明^{せつめい}しろと…



……っ

み…けっ
かみ
く…っ



……



はい
言いました

だって
嬉しかった
んです

じゃあ帰るなり
イキナリ
コレは何だ!

君は一体
何を考えてるんだ!!

あっ
ちよ……っ

凛々蝶さまが
約束を覚えていて
下さって僕にコーヒーを
いれて下さろうと
していたコト



……御狐神
くん

あと



心配
しました

夏目さんから
貴方がこんな時間に
1人で外にいると
聞かされて



それと

ひゃっ



.....



雪小路さんが
言っただけの話
触手フレイの話
いろいろリアル
だったもので

妄想して
嫉妬と興奮を
してしまいました

君本当は
ソレが一番の理由
だったりしないか

否定は
しません

.....



え?

な

何も
なかったけど

どんな理由が
あっても君に
嘘ついて心配
させたのは本当だ...



凛々蝶さま?

ヒゲ

いい

君の



今日は
君の

好きに
して



…凍々蝶さま



今のお言葉
本当ですね？



や…っ
ドコを
触…っ

まだ
こちらに

お邪魔させて
頂いた事ありません
でしたよね？



先ほどの
妄想で

ひゃっ!?



ななな何で君
この状況で分身
してるんだ!!

僕
思ったんです



本当はココに、才子的な御狐神×2と凛々蝶の3Pがあったんですが
どうしても間に合わなくて削りました(泣)なのでENDが？な終りなのです(;-_-)ノ
申し訳ありません(>_<")

挨拶の前に言い訳が先に来ました(殴)こんにちは、ねこねこです。
今回は『妖狐×僕 55』の本です。1月からアニメスタートとのことで
嬉しさのあまりフライングで描いちゃいました。

ちよたんのツンしゅんにはあはあして
御狐神くんのヤン承りにきゅんきゅんしております(危)

この主従関係萌え過ぎます(//ω//)
といろいろ萌え語りをしたイトコロなのですが、いつものごとく
切時間まであとちよっとしかないという緊迫状況なので(泣)
この辺で失礼いたします。

2011 12 31 ねこねこ

スペシャルサンクス☆はーちゃん(>ω<)
もう本気で足向けて眠れませぬ…;;



ねこねこ × ねこねこ

2011年 12月 31日 発行

発行 猫禁猟区 発行人 ねこねこ

印刷所 緑陽社さま ありがとうございますっ(>ω<)

HP <http://www.s1.inets.jp/~nekoneko/> MAIL nekoneko@inets.jp

許可なく転載・複製等を禁じます。インターネット上への転載・アップロードもお止め下さい。



INUGOKU SS
FAN BOOK

犬 × 猫 冬 2011

2011 WINTER NEKOKINRYOKU
NEKONEKO PRESENTS